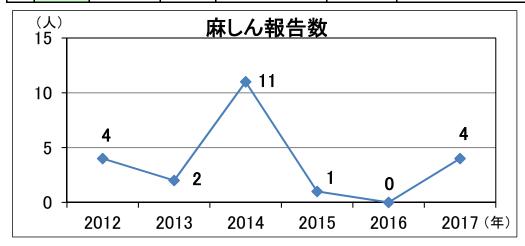
## 麻しん発生届一覧(2017年)

No.	診断月	年齢	性別	ワクチン接種歴	感染地域	ウイルス遺伝子型
1	2月	40歳代	女	不明	タイ又は マレーシア	D8
2	3月	20歳代	女	無	日本	検体なし
3	7月	10歳未満	女	無	イタリア	В3
4	/ <del>/</del> 3	40歳代	女	無	イタリア	В3



## 参考 麻しんウイルスの遺伝子型について

B3型: 従来アフリカで流行していた株ですが、近年フィリピンでも流行しており、日本ではフィリピンに渡航歴の有る人からの検出が増えています。

D8型:オーストラリア、タイ、バングラデシュやベトナムなどに渡航歴の有る人から検出されています。

D9型:2010~2011年にフィリピンで流行した遺伝子型で、日本ではフィリピン、 タイやインドネシアなどに渡航歴の有る人から検出されています。

D3・D5型:日本に土着していた麻しんウイルスの遺伝子型ですが、近年は 検出されていません。

- ※ 世界の地域で流行する株は年々変化しています。詳しくは下記のWebページをご参照ください。
  - ◆ Measles and Rubella Surveillance Data(WHO)
    <a href="http://www.who.int/immunization/monitoring-surveillance/burden/vpd/surveillance-type/active/measles-monthlydata/en/index1.html">http://www.who.int/immunization/monitoring-surveillance/burden/vpd/surveillance-type/active/measles-monthlydata/en/index1.html</a>

